

現象によるものと考えてよさそうであるが、調査としては不十分な点もあると思われ、更に他のケースについても検討を進めたいと考えているが、大方諸賢のご批判を得られれば幸いである。

および資料提供に御協力下さった気象官署の各位と浜松航空自衛隊に深謝します。

参 考 文 献

終りに御助言を賜った籌台長と、技術課各位の御援助

気象庁 1962年 日本気候表4, 月日別平漬平年値

理 事 会 便 り

第1回常任理事会議事録

(新旧合同常任理事会)

日 時 昭和39年6月29日(月) 17.30~21.00

場 所 神田学士会館

出席者 正野, 吉武, 今井, 松本, 淵, 大田, 桜庭, 北岡, 増田, 岸保, 吉野, 須田, 小平, 荒井, 有住, 神山, 各理事, 孫野 北海道地方理事 伊藤, 藤田, 各監事, 鈴木委員(順序不同)

全国理事の投票の結果, 正野13票, 畠山4票, 北岡1票となり, 理事長に正野重方氏, 理事長代理に畠山久尚氏が就任することとなった。正野理事長が新任の挨拶があった後理事会の議事に入った。

決 議

1. 各常任理事の任務分担は次のとおりとする。
庶務: 北岡, 荒井, 増田. 会計: 桜庭. 外国関係須田, 学会連合: 畠山, 岸保, 講演企画: 岸保, 吉野, 国際学術交流: 岸保, 神山, 長期計画: 吉野, 集誌, 天気, ノート: 気象研究所より出ている今井, 大田, 神山, 小平の4理事で相談して分担を決め次回で決定する。
2. 第13期評議員について
次回に事務局より原案を提出するが各自からも案を出してもらおう。
3. 秋季大会について
開催日時は支部の提案通り11月18, 19, 20日の3日間, 会場は福岡市の天神ビルとする。この大会を総会とするかどうかは次回で決める。
4. 長期計画委員の村上氏の代りに片山氏に依頼する。
起草委員会の会議費を支出する(額は未定)
5. 前期役員及び評議員に感謝状を出す。
6. 会計担当の鈴木委員に謝金3万円及び感謝状を出す。
7. ボルダーの High Alitude Observatory から天文辞典の依頼があったが次回までにどの程度の手がかかるかしらべて次回に決定する。